

資料No. 8

江田島市公共交通協議会
平成30年3月22日

海上交通の今後について

1 航路等の状況（過去5年間の状況）

時 期		航路名等	状 況
平成24年	4月	三高～広島航路	大須栈橋への寄航を廃止。運航事業者の変更により、江田島汽船が運航開始。
平成25年	3月	第二音戸大橋	供用開始。
平成25年	6月	三高～広島航路	減速運航に伴うダイヤ改正を実施。
	9月	秋月～呉航路	減便を実施。平日11便→8便，土祝8便→7便
	10月	切串～天応航路	運航事業者の変更により，さくら海運(株)が運航開始。
平成26年	10月	切串～広島航路	瀬戸内シーライン(株)がフェリーから旅客船に船種変更。
平成27年	1月	三高～広島航路	車両回数券のうち30枚綴り及び60枚綴りを廃止し，車両運賃を改定。
	8月	秋月～呉航路	減便を実施。平日8便→7便
	9月	切串～広島航路	瀬戸内シーライン(株)が航路休止。
	10月	中町・高田 ～広島航路	公設民営化を行い，運航事業者を指定管理者の瀬戸内シーライン(株)に変更。
平成28年	10月	三高～広島航路	運航事業者の変更により，瀬戸内シーライン(株)が運航開始。
平成29年	4月	秋月～呉航路	減便を実施。平日7便→5便，土祝7便→4便
	4月	中町・高田 ～広島航路	能美海上ロッジ閉鎖のため，海上ロッジへの寄航を休止，ダイヤ改正を実施。
平成30年	3月	切串～天応航路	運賃改定及びダイヤ改正を実施。

2 航路利用状況（港湾統計データによる利用者数）

- 平成24年から平成28年にかけて，利用者数では約12.9%，車両では約19.2%，それぞれ減少している。
- 平成19年からであれば，利用者数では約22.9%，車両では約41.8%，それぞれ減少している。

○港湾統計データによる利用者数及び車両数の推移

港湾名	種別	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
小用港	利用者数	1,698,433	1,884,595	1,767,676	1,745,528	1,746,966	1,732,636	1,600,188	1,526,563	1,491,128	1,450,675
	車両数	317,929	302,888	236,054	272,997	266,064	264,652	247,577	224,635	211,310	202,774
中田港	利用者数	858,923	823,404	722,904	718,666	627,448	616,129	605,775	589,343	558,443	529,892
	車両数	58,098	51,998	26,419	16,233	—	—	—	—	—	—
三高港	利用者数	291,673	276,990	268,429	259,841	199,797	173,925	225,337	209,000	204,096	215,516
	車両数	75,841	73,675	74,336	72,429	77,951	60,646	72,153	63,459	53,273	60,027
合計	利用者数	2,849,029	2,984,989	2,759,009	2,724,035	2,574,211	2,522,690	2,431,300	2,324,906	2,253,667	2,196,083
	車両数	451,868	428,561	336,809	361,659	344,015	325,298	319,730	288,094	264,583	262,801

港湾名	種別	H24→H28		H19→H28	
		増減数	増減割合	増減数	増減割合
小用港	利用者数	▲ 281,961	▲ 16.3%	▲ 247,758	▲ 14.6%
	車両数	▲ 61,878	▲ 23.4%	▲ 115,155	▲ 36.2%
中田港	利用者数	▲ 86,237	▲ 14.0%	▲ 329,031	▲ 38.3%
	車両数	0	0.0%	▲ 58,098	▲ 100.0%
三高港	利用者数	41,591	23.9%	▲ 76,157	▲ 26.1%
	車両数	▲ 619	▲ 1.0%	▲ 15,814	▲ 20.9%
合計	利用者数	▲ 326,607	▲ 12.9%	▲ 652,946	▲ 22.9%
	車両数	▲ 62,497	▲ 19.2%	▲ 189,067	▲ 41.8%